

飛病物-21 号

飛驒市民病院ナースコール更新業務仕様書

飛騨市民病院ナースコール更新業務仕様書

1. 総則

本仕様書は、院内におけるスタッフの業務の効率化、負担軽減、患者の安全性向上を目的とした多機能ナースコールシステムの一式（機器調達、ソフトウェア、ネットワーク構築、設置工事、システム設定および調整）について規定する。

2. システム概要

本システムは、従来のナースコール機能に加え、スマートフォン連携、見守りカメラ、顔認証システム、および外部センサー（眠りスキャン、電子カルテ等）との高度な連携を実現する、IP ベースの多機能ナースコールシステムである。

3. 調達機器・ソフトウェア仕様

3.1. システム制御および通信機器

- ・ 制御装置：ナースコールシステム全体の制御、ルーティング、および各端末の管理を行う主装置。
- ・ スマートフォン連携アダプター：ナースコールシステムとスマートフォンを接続し、音声通話および通知制御を行うための変換アダプター。
- ・ 多機能電話機：スタッフステーション等に設置し、外線・内線通話およびナースコール呼出への対応を行う卓上電話機。
- ・ スイッチング HUB：システム内のデータ通信を中継するネットワーク機器。

3.2. ネットワークおよび PoE 給電機器

- ・ 16 ポート PoE 給電 HUB：見守りカメラや IP 端末等へ、LAN ケーブル経由でデータ通信と電力を同時に供給する 16 ポートのスイッチングハブ。
- ・ 24 ポート PoE 給電 HUB：システム規模に応じた拡張および集約を行う、大容量 24 ポートの PoE 給電スイッチングハブ。

3.3. 呼出・表示・復旧端末

- ・ 2m 握り押しボタン：居室のベッドサイド等に設置する、コード長 2 メートルの呼出用握りボタン。
- ・ トイレ・浴室用防水押しボタン：水回りでの緊急呼出に対応するため、高い防水性能を備えた壁面取付型押しボタン。
- ・ 廊下灯：居室入口の上部に設置し、呼出発生時に点灯または点滅することで、発生場所をスタッフに視覚的に通知する表示灯。
- ・ 復旧ボタン：呼出対応後、現地（居室等）にて呼出状態を解除・リセットするための壁面スイッチ。

3.4. 監視・見守り・認証システム

- ・ 見守りカメラ：居室や共有スペースの映像をネットワーク経由で伝送する IP カメラ。

- カメラレコーダー：各見守りカメラの映像信号を長時間録画・保存し、必要に応じて再生・管理を行う録画装置。
- 顔認証サーバー：特定エリアへの出入りや、徘徊防止対策等のために、カメラ映像から人物の顔を識別・認証する専用サーバー。

3.5. ステーション・表示端末

- ステーション PC：スタッフステーション等に設置し、システム全体の動作状況、呼出履歴の確認、カメラ映像のモニタリングを行う管理用 PC。
- 43 型タッチディスプレイ：ステーション PC 等と接続し、大画面かつ直感的なタッチ操作で呼出状況やカメラ映像を一括管理・確認するための大型液晶ディスプレイ。
- ワイド液晶ディスプレイ：カメラモニターまたは情報表示用として、視認性の高いワイド画面を採用したモニター。

3.6. ソフトウェア

- スマホ連携ソフト：ステーション PC と各スマートフォン端末を同期させ、ステーション側からの指示やステータス管理を円滑にするソフトウェア。
- 有線通話型押しボタンカメラ連携ソフト：呼出ボタンが押された際、連動する見守りカメラのリアルタイム映像を自動的にポップアップ表示または録画開始させるための連携ソフトウェア。

4. 外部システム連携（設定）

- 眠りスキャン連携：見守りセンサー「眠りスキャン」から出力される体動・睡眠状態のデータをシステムに統合し、異常時にスマートフォン等へ通知する。
- 電子カルテ連携：ナースコールの呼出履歴や対応実績などのデータを、既存の電子カルテシステムへシームレスに転送・記録する。

5. 導入・施工工事内容

5.1. 配線および物理設置工事

- LAN 配線敷設工事：制御装置、HUB、カメラ、PC 等の IP 機器間を結ぶカテゴリ 5e 以上のネットワークケーブルの敷設・成端工事。
- 端末配線敷設工事：各居室の押しボタン、廊下灯、復旧ボタン等と制御装置を結ぶ各種信号線の配線工事。
- HUB 取付費：各 EPS またはラック内への 16 ポート/24 ポート PoE 給電 HUB およびスイッチング HUB の物理マウント工事。
- カメラ取付・調整費：カメラを指定の壁面または天井へ強固に固定し、最適な画角へ調整する工事。
- 端末取付工事費：押しボタン類、廊下灯、復旧ボタン、多機能電話機等の各端末の壁面またはデスクへの固定・結線工事。

5.2. システム設定・セットアップ

- 制御装置取付工事費：主装置の設置、電源確保、初期起動確認。
- システムデータ設定費：各居室の番号紐付け、呼出グループの設定、鳴動パターンの構築等、システム全体の基本データ作成。
- スマートフォン連携アダプター設定費：音声ゲートウェイの設定および通信環境の最適化。
- スマートフォンアプリ設定費：各スマートフォン端末へのアプリケーションインストール、内線番号・アカウントの登録、および呼出通知プロファイルの設定。
- カメラ初期設定費：各 IP カメラの IP アドレス割り当て、画質・フレームレートの設定、およびネットワーク認証の設定。
- カメラレコーダー取付設定費：レコーダーの設置、HDD の初期化、録画スケジュールの構築、およびカメラとの接続設定。
- 顔認証サーバー設定費：認証用データベースの構築、照合ロジックの調整、およびシステム連動のトリガー設定。
- ステーション PC 設定費：管理用 PC の OS セットアップ、各連携ソフトウェアのインストール、および画面レイアウトのカスタマイズ。
- カメラ連携システム設定費：押しボタンの動作とカメラ映像の連動トリガー（ポップアップ、自動録画等）に関するマスターデータ設定。

6. 試験・調整および諸経費

- 試験調整費：全工事および設定の完了後、各端末からの呼出試験、スマートフォンへの通知確認、カメラ映像の連動テスト、外部連携の疎通確認を網羅的に行う総合試験費用。
- 調整費：現場の環境（電波状況や既設構造等）に合わせて発生する微調整および軽微な仕様変更に伴う作業費用。
- 工事材料費：配線配管材、プラグ、コネクタ、ビス類、各種消耗品等、施工に必要な副資材の費用。
- 諸経費：現場管理費、安全対策費、運搬交通費、図面作成および施工報告書作成等にかかる費用。

7. その他

- 納入場所
岐阜県飛騨市神岡町東町725番地 国民健康保険 飛騨市民病院
- 納入期限
契約締結日から令和9年3月31日（水）まで
※上記期間内において、事前に当院と納入日時を協議のうえ納入すること。
- 提出書類等
受注者は、納入時に次のものを提出するとともに、取扱方法及び注意事項について十分な説明を行うこと。

・取扱説明書等機器に付属した書類一式

- 納入する機器は全て新品、未使用のものであること。
- 納入までの間に機器の仕様変更があった場合は、当院と協議のうえ最新の仕様で納品すること。
- 運搬、設置・設定費用等を含むものとする。
- 納品を完了した時には、当院による納品検査を受けること。
- 本業務に関連して知り得た個人情報や秘密事項を第三者に開示、漏洩しないこと。
- 納入機器の無償補償期間は引き渡し後1年とする。ただし、受注者または製造者の責任に帰する機器の破損及び故障については、補償期間終了後であっても無償修理または良品と取替えるものとする。
- 受注者は、本仕様書に明示していない事項、または仕様書の内容に疑義が生じた場合は、当院と協議するものとする。